



【教育目標】

- ・自ら考え真理を究めよう
- ・進んで働き責任を果たそう
- ・体力づくりに励み心身を鍛えよう
- ・自他を尊重してよりよい社会をつくらう

明るく 強く 生きんかな

令和4年度

深川市立深川小学校学校便り

文責 校長 山田禎史

No.6

10月3日

志を持ち、心豊かでたくましく、よく学び伝えあう 深小の子

『^な為^なせば成る』

本年度から前期・後期の2期制となり、10月7日には、前期終業式が予定されています。最近朝晩の寒さから秋の訪れを感じるようになってきました。

今月の全校朝会（児童会役員認証式）で、『あいさつ』についてお話ししました。児童会役員を決める立会演説会でも立候補者から「あいさつ運動」「明るい笑顔」「楽しい学校」というキーワードが出ていましたが、私も、挨拶は人から人への贈り物だと考えていて、自ら進んで挨拶をしています。前期児童会役員も玄関の所に整列し、あいさつ運動をしていました。

まだ、声が小さく聞き取りづらい挨拶の子もいますが、全員元気な挨拶ができるようになってほしいと願っています。私は『挨拶はお金のかからない贈り物』だと思っています。

これからも『あいさつ』という素敵な『贈り物』ができるよう、学校全体で挨拶に取り組んでいきたいと思えます。

さて、『為せば成る』という言葉聞いたことがある方は多いと思えます。実は、この言葉の後には続きがあります。

『為せば成る、^な為^なさねば^な成らぬ^な何事も、^な成らぬ^なは^な人の^な為^なさぬ^ななりけり』と続きます。

これは、米沢藩（よねざわはん）藩主だった上杉鷹山（うえすぎようざん）が残した言葉です。

『どんなことでも強い意志をもって行えば必ず成し得ることができる。実現できないのは成し遂げようという意思をもって行動しないからだ』という意味だそうです。

上杉鷹山は、莫大な財政赤字をかかえて傾いていた米沢藩の財政を立て直したことで有名ですが、彼は17歳で藩主となってから、徹底した倹約、人材育成、興産、新田開発等に努め、財政再建の道筋を作ったとされ、外国でも尊敬されていたそうです。

強い意志をもって事に当たれば、大抵のことはなし得るという強いエネルギーを感じさせられます。

しかし、「絶対に成し遂げてみせる！」そんな強い気持ちを持ち続けるのは簡単なことではありません。何か困難にぶつかると、すぐにあきらめたくなくなってしまいます。そして、気がついたらつつい楽な方に流れてしまうというのが人間というものではないでしょうか。

でも、何かを成し遂げるためにはやっぱり強い意志が必要なのです。もちろん、挑戦すれば失敗することもあります。行動し、失敗し、自分自身が成長することで、また、新たな挑戦をする原動力となると思えます。

何事も簡単に「為せば成る」とはいきませんが、少なくとも何かに向かって動き出さなければ、何も変化が期待できないことは明らかです。少し頑張ればできそうなところから、一つずつ積み重ねて、その積み重ねが大きな自信と成果につながっていくものと信じます。

さて、**10月15日（土）には、学習発表会が予定されています。**

学習発表会は子ども達にとっても挑戦の連続です。コロナ禍であっても「為せば成る」。子ども達の無限の可能性を信じ、本番はステージで輝く子ども達へ暖かい拍手をお願いいたします。

令和4年度 全国学力・学習状況調査の結果について

4月19日に6年生を対象に実施された調査結果につきまして、本校の各教科、領域の正答率と全国平均正答率をお伝えします。

【国語】

分類	区分	本校平均正答率	全国平均正答率
全体		62.0%↓	65.8%
学習指導要領の領域	話すこと・聞くこと	65.0%	66.2%
	書くこと	40.0%	48.5%
	読むこと	59.2%	66.8%
問題形式	選択式	67.1%	71.8%
	短答式	65.6%	63.6%
	記述式	46.7%	51.3%

国語は、全領域で全国平均を下回りました。特に書くこと・読むことでは、全国の正答率を大きく下回りました。設問で求められていることや条件に応じて自分の考えをまとめることを苦手とする児童が多いです。言葉の意味理解が不足しており正解できない状況がみられます。

改善策としては、問題文をよく読み、設問の意図を明確につかむことを重視し、読むことから書くことにつながる指導を徹底する必要があります。全校でどの教科においても、学習用語の習得を徹底して行っており、今後も継続していきます。

【算数】

分類	区分	本校平均正答率	全国平均正答率
全体		68%↑	63.2%
学習指導要領の領域	数と計算	75.0%	69.8%
	図形	66.7%	64.0%
	変化と関係	51.7%	51.3%
	データの活用	77.8%	68.7%
問題形式	選択式	58.9%	51.8%
	短答式	78.3%	76.5%
	記述式	65.0%	60.2%

算数は、全領域で全国平均を上回り、特に数と計算、データの活用では大きく上回りました。少人数指導を行っていることから基礎基本が定着しているものと考えます。問題の中に複数の数値が出てきたとき、その関係性を見出し立式することを苦手とする児童が多いです。また、順序だてて考えるためにも、言葉の意味や数量を確実に理解させる必要があります。

改善策としては、複数の事柄から解を導き出す力をつける必要があるため、単純な計算問題より、複数の条件が伴う問題を多く扱います。また、解答の型が示されているときには、独自性を出さず、型をうまく活用した解答方法を身に付けさせていきます。

【理科】

分類	区分	本校平均正答率	全国平均正答率
全体		63%	63.3%
学習指導要領の領域	「エネルギー」の領域	51.7%	51.6%
	「粒子」の領域	62.0%	60.4%
	「生命」の領域	71.3%	75.0%
	「地球」の領域	64.7%	64.6%
問題形式	選択式	66.7%	66.8%
	短答式	65.6%	66.2%
	記述式	48.9%	47.3%

理科は、各領域において全国平均とほぼ同程度でした。「生命」の領域では全国平均を下回りました。問題形式別では、特に短答式の正答率が低く、学習用語を確実に身に付ける必要があります。

改善策としては、学習用語を確実に定着させる中で、その言葉の意味や状態が変化したときの違い、他の条件との関係性を十分に理解させていきます。また、日常の学習から実験・観察に対する自分の考えを明確にし、表現する活動を繰り返して行っていきます。

児童の家庭学習への取組が充実してきており、ご家庭でのサポートに感謝しております。次号で家庭学習週間ウィークの結果をお知らせします。

今年度、ICTを活用した授業改善に取り組んでおります。これからもご家庭にご協力いただくこともありますので、ご理解とご協力をお願い致します。

今年度のPTA 窓ふきは中止いたします

年度当初に予定しておりましたPTA 窓ふきは、新型コロナウイルス感染症が収まらないことから中止とします。来年度以降につきましては、PTA役員会等で検討して参ります。

＜ 10月の行事予定 ＞

1 土	西町保育所生活発表会
2 日	
3 月	安全点検日 後期委員会② 放課後教室(1・2・3年)
4 火	
5 水	
6 木	特6
7 金	前期終業式 認証式 PTA交通安全街頭指導 ②ことばの教室前期指導終了
8 土	道P連オホーツク北見大会(～9日)
9 日	
10 月	スポーツの日
11 火	後期始業式

12 水	特5 学習発表会児童公開日
13 木	就学時検診①
14 金	学習発表会前日準備(6年のみ) 就学時検診② 交通安全日
15 土	学習発表会
16 日	道民家庭の日(休養日)
17 月	振替休業
18 火	特6 職員会議 後片付け(1時間目5・6年) いじめアンケート実施 マラソン大会練習開始
19 水	特5 歌声⑤ 定時退勤日
20 木	北空知小・中音楽発表会(中止) ことばの教室後期指導開始

21 金	マナビ文庫
22 土	学習発表会(予備日)
23 日	
24 月	放課後教室(1・2・3年) 後期児童総会 学習規律強化週間(～28日)
25 火	特6 研修日①
26 水	午前授業 教育相談① 定時退勤日
27 木	特6 秋の読書週間(～9日)
28 金	マラソン記録会 清掃反省
29 土	市P連体育大会(中止)
30 日	
31 月	特5 教育相談②